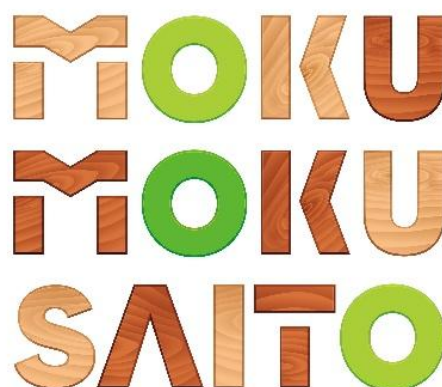


彩都にお住まいの方、ゆかりのある方を対象にした公募から新施設名称が決定
彩都の駅前に、大阪府内産の木材を使った新たなコミュニティ施設
「MOKU MOKU 彩都」が1月21日（水）にオープンします！
 ～多様な人々が集まり交流を図れる地域の拠点を目指します～



新たなコミュニティ施設「MOKU MOKU 彩都」の外観(イメージ)



「MOKU MOKU 彩都」ロゴ

阪急阪神不動産株式会社は、国際文化公園都市「彩都」の駅前に、大阪府内産の木材を使った新たなコミュニティ施設「MOKU MOKU 彩都」を1月21日（水）にオープンすることになりましたので、お知らせします。

この「MOKU MOKU 彩都」では、当社の新築マンション・戸建住宅の販売と売買仲介サービスの拠点として「阪急阪神すまいのギャラリー 彩都」を開設するほか、コンビニエンスストア「ファミリーマート 彩都西駅前店」やコミュニティカフェ「フォーシー プラス カフェ ForC+Cafe Saito」（運営：株式会社フォーシーカンパニー）、多目的ルームなどが入居する予定で、多くの人々が交流を図ることができる地域の新たなコミュニティ拠点となることを目指した施設です。本施設に併設するテナントの詳細は後日お知らせします。

また本施設の名称は、地域の人々から親しまれ、歳月を重ねるほどに愛着を深めていただけるよう、『人と人をつなぐ場』『コミュニティの拠点』の2つをテーマとして設定し、彩都にお住まいの方や彩都へ通勤・通学されている方、彩都にご縁のある方を対象に、約1か月間にわたり広く施設の名称を公募しました。その結果240件ものご応募の中から、木の温もりが感じられ、呼びやすい名称であることから「MOKU MOKU 彩都」と決定しました。

なお、「MOKU MOKU 彩都」は、大阪府による「令和6年度 民間施設における木質空間整備事業補助金」の対象事業として、大阪府内産木材を豊富に使用しているところが最大の特徴で、温もり豊かな木質空間を実現するとともに約240tのCO2の固定化を実現。また大阪府内産の木材採用による効果は約33tとなり、本施設の竣工にあたって、大阪府の「CO2森林吸収量・木材固定量認証制度」による認証を取得しました。

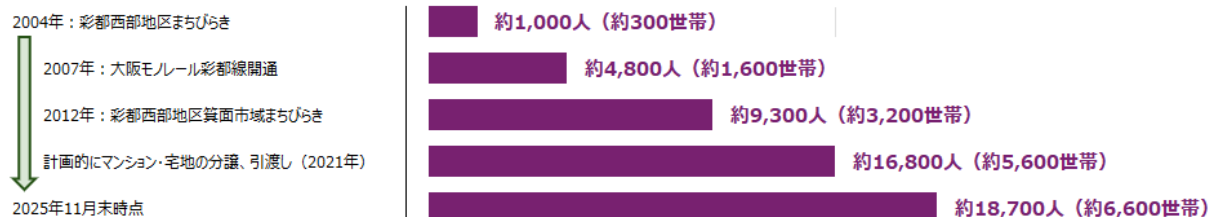
「彩都（国際文化公園都市）」について

箕面市と茨木市にまたがる北摂の広大な丘陵地に位置し、公共と民間が協力してつくりあげる壮大な新都市建設プロジェクトです。2002年に官民共同で執り行なった「彩都まちづくり宣言」以来、20年以上にわたり彩都における大規模地権者として開発の中心的な役割を担い、21世紀に求められる新しいまちづくりを追求して続けています。彩都西部地区の街づくりにおいては、「まちづくり憲章のあるニュータウン〔彩都〕」として2018年度のグッドデザイン賞（地域・コミュニティづくり部門）を受賞しています。

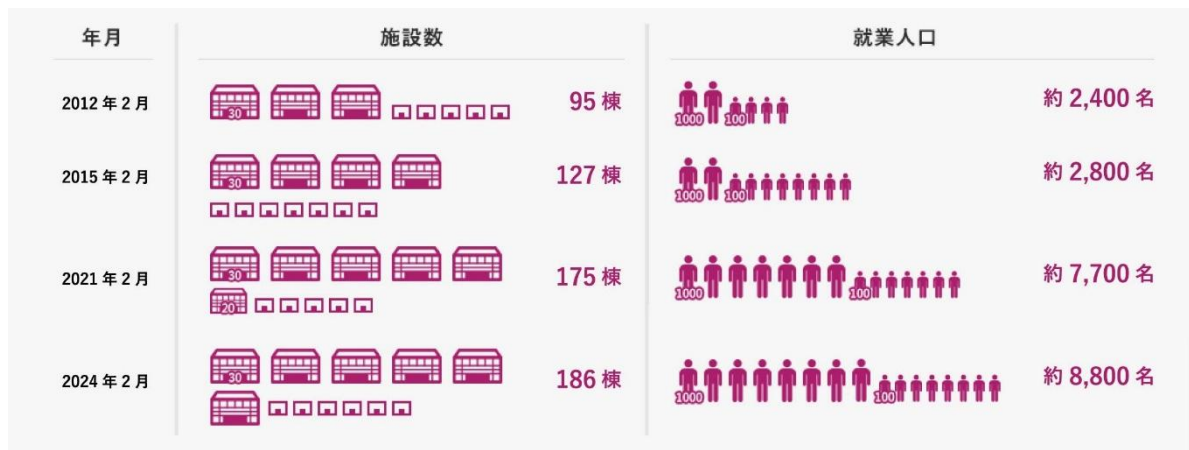


彩都西部地区 空撮写真

■彩都の居住人口



■施設数・就業人口



■開発面積



※居住人口、施設数・就業人口・開発面積は
「彩都建設推進協会調べ」より引用

以 上